

室内温度差の発生を防ぐFPウレタン断熱パネル 第15回キッズデザイン賞を受賞

株式会社FPコーポレーション（本社：札幌市、社長：前川康雄）の断熱材「FPウレタン断熱パネル」が、第15回キッズデザイン賞（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会）を受賞しました。「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2020」（主催：一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会）、「2020年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）に続く受賞となります。

受賞した「FPウレタン断熱パネル」は、一定の温度を保ち、大開口でも温度差のない快適な住まいを実現する断熱材です。室内で発生する温度差は足元の寒さから生まれ、子どもが生活する高さに該当します。生活高さによる温度ムラや室内温度差は風邪などの体調不良を引き起こすだけではなく、ヒートショック・心筋梗塞・脳卒中のリスクも高くなります。外気温に左右されず、室内のどこでも一定の温度を保持する住環境を目指しました。

- 【入浴後】浴室と室内の極端な温度差で暖まった体が冷え体調不良に繋がることを防ぐ
- 【授乳時】母親だけではなく子どもにも影響する寝具内と居室の極端な温度差を無くす
- 【就寝中】寝具から体が出て体調不良に繋がらず、親子が朝まで安眠を得られる住環境
- 【日常的】温度差が無く足元の冷えない空間で、いつでも裸足で過ごせる気持ちよさを

【子どもを産み育てやすい環境】を実現する高い断熱性は室内温度差を防ぐだけではなく、健康面にも大きく寄与します。大開口でも住環境に優れた住宅建築を可能にする断熱材として、全国の地域に根差した工務店に広く採用されている「FPウレタン断熱パネル」。子どもの健やかな成長を願い、子育てに携わる幅広い世代の全ての方々の安全・安心に貢献できるよう、暮らしを豊かにする住まいづくりに貢献してまいります。



キッズデザイン賞とは

キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・サービス・空間・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に2007年に創設されました。子ども用にデザインされたものはもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てに配慮されたデザインであればすべてが対象です。<https://kidsdesignaward.jp/>